



野河内溪谷

MAP:A-3

福岡市唯一の溪谷で、約700mある遊歩道で深い緑と清流を楽しむことができます。心地よい水の音に耳を傾け、春は新緑、秋は色とりどりの紅葉をお楽しみください。



曲淵ダムパーク

MAP:B-3

大正5(1916)年に着工し、12(1923)年に竣工した福岡市初の上水専用ダムであり、市の指定文化財でもある「曲淵ダム」の下にある公園。春は桜、秋は紅葉を楽しむことができます。お弁当を持って花見をするのもおすすめです。



花乱の滝

MAP:B-3

高さ約15mの滝。水しぶきが花びらの乱れ舞うような景観であることから、このように名付けられたという説があります。



坊主ヶ滝

MAP:C-4

高さ約15mの滝。かつては、僧侶の修行場所であったため、その名前がつけられたと言われています。



市指定文化財 勸農社跡

MAP:D-1

明治期に農業指導者・林遠里が創設した「勸農社」の跡地。遠里は画期的な稲作改良法を考案し、「勸農新書」を著しました。また、農業の技術指導や普及活動で、人材育成を行い全国に派遣し、当時の農業の技術革新に貢献しました。



市指定文化財 妙福寺の庭園

MAP:D-1

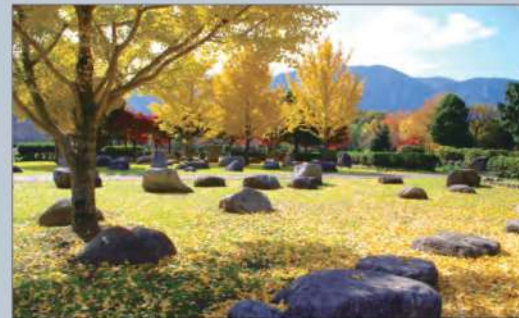
書院の前を流れる金屑川を取り入れた庭園。起伏の豊かな築山や竹林、広葉樹との調和が美しく、見る人の心を静寂の世界へと誘います。公開日は毎月1日(1、5、8、12月を除く)の午後1時～2時のみです。



国宝 西光寺の梵鐘

MAP:D-3

梵鐘の銘文によると、承和6(839)年に伯耆国(ほうきのくに)(鳥取県)で鋳造されたとあり、年代の刻まれた梵鐘の中では国内で5番目に古いものです。



主基斎田跡(脇山中央公園)

MAP:E-3

昭和3(1928)年、昭和天皇の即位の礼での大嘗祭(だいじょうさい)で、献上される新米を作る田に脇山の地が選ばれました。当時、田植えの際に踊っていた「お田植舞」は現在も引き継がれており、主基斎田跡には記念碑が建てられています。



飯場神楽(大山祇神社)

MAP:B-3

大山祇神社で行われる神事。明治25(1892)年に病気が流行ったため、氏子の安全を願い、高祖神楽に習って始めました。後継者不足などで一時休止するも、有志と地元の支援で再興され、神楽道具と関係文書が市の指定文化財となっています。



内野チューリップ畑

MAP:D-3

内野小学校の1年生や地域住民の方が植えた約1万6千本の色とりどりのチューリップが畑一面に広がります。

《イベント情報》

4月 飯場神楽奉納 飯場 MAP:B-3

内容に関しては、左記をご覧ください。

4月 うちのチューリップまつり 西 MAP:D-3

内野チューリップ畑で、区内で作られた野菜や弁当を販売しています。

6月 お田植舞 脇山 MAP:E-3

昭和3年、昭和天皇即位の儀式・大嘗祭で供える献上米として脇山の米が選ばれました。献上するお米を作る田(主基斎田)で田植え時に踊った「お田植舞」が、今でも伝統芸能として地元で大切に引き継がれています。



7月 脇山・オイスカサマーナイトフェスティバル 脇山 MAP:E-3

アジア太平洋を中心とした国々からの研修生の育成を行っている(公財)オイスカ西日本研修センターと地元脇山地区との共催で実施する国際色豊かな夏祭りです。

9月～12月 さわらの秋

早良区の秋のイベントや自然、グルメなど見どころ満載。協賛店をめぐって脇山米がもらえるスタンプラリーも毎年好評。詳細はホームページや9月から配布されるパンフレットをご覧ください。

11月 オイスカ収穫感謝祭・秋 脇山 MAP:E-3

(公財)オイスカ西日本研修センターが毎年開催し、秋の味覚が揃った屋台や物販販売、ステージイベントがあります。日本相撲協会の高田川部屋の力士も参加しますよ。

11月 早良みなみマルシェ

早良南部地域の新鮮な野菜、食材、雑貨、伝統工芸品などの販売やステージイベントを実施しています。

12月～1月 クリスマスイルミネーション 東入部 MAP:D-2

早良商工会青年部の主催で、早良区役所入部出張所、入部公民館、JA福岡市入部支店、早良みなみ熟実行委員会が協力して、12月初旬～1月中旬の間、イルミネーションを点灯しています。